世界とともに発展するSAGANグローバル人材育成事業



留学計画タイトル

子どものキラキラした笑顔はどこから来るのだろう

大学名等

西九州大学 子ども学部

学 年 (採用時)

3 年

採用年度

2017年度

留 期 間 6ヶ月間 (2018/3/15~2018/9/15)

留 学 国

オーストラリア

留 学 先 機 関

Treetops Montessori School

事前・事後インターンシップ先機関

西九州大学附属 三光幼稚園

留学について

目的:

日本とオーストラリアで行われているモンテッソーリ教育を実際に見たとき、多くの相違点があると感じ、なぜ同じ教育法で全く違うものというように感じるのかを知りたく、もう一度 オーストラリアの同じ学校で学びたいと思ったからです。

活動内容:

3ヶ月語学学校に通い、オーストラリアの文化や生活を知り英語力を身につけた後に、1 ターム(3ヶ月)のモンテッソーリ校でのインターンシップをしました。語学学校へ通っている間に、インターンシップ先とは別のモンテッソーリ校へ訪問したり、公立学校へ訪問したりと、オーストラリアの教育制度についても勉強しました。インターンシップでは主に、幼稚園でのアシスタントをし週に2回ほど日本語教師のアシスタントをしました。モンテッソーリ教育で使用する教具の使い方やどのような教具を作っているのか、子どもとのかかわり方保護者とのかかわり方、スタッフ同士のコミュニケーションなどを主に見ました。





成果:

教育についてやモンテッソーリ教育についてなど、日本の教育に対する全てのことを考えさせられました。モンテッソーリ教育についての知識ばかりを持っているだけの状態から、どのようにその知識を生かしたら良いのか、何が子どもたちにとって良いことであったり知りたいこと・学びたいこと・経験したいことなのかについてより深く考えることのできる留学でした。私の感じた中に、誰が主体の教育なのかの着眼点が日本は少しずれているように感じました。なぜ日本の教育に違和感を感じるのか、それは子どものための教育・学校という考えよりも保護者の為のものであるように感じました。「働くために子どもを預ける」ことが当たり前の社会になっています。今後モンテッソーリ教育の視点から、現在の日本の教育制度や教育の考えについて変えられるようSNSを使って発信していきたいです。

伝えたいこと:後輩たちへ

どんなことでも「行動力」がないと前に進めないと思います。わたしは留学をしたからこそ、 日本の小ささを知ることができ、日本で生活する意味について考えさせられました。日本にいるだけでは気づかなかったことも、新たな分野を学びたいと感じる意欲も芽生えてきました。どんなことでも不安がつきものだと思います。その不安を行動力に変えるだけで、自分だけのキャリアを築くことができます。

伝えたいこと:企業の皆様

支援していただいた企業の皆様。この場をお借りしてお礼申し上げます。わたし自身の留学をさせていただきありがとうございました。今後、どのような形で貢献できるのかはわかりませんが、何十年と時間はかかると思いますが、教育という形で恩返しができればと思います。

事前・事後インターンシップ

受入機関名

西九州大学附属 三光幼稚園

期

間

事前: 2017/12/15 ~ 2018/1/25 (10日間)

事後: 2018/11/5 ~ 11/20 (10日間)

内容: 三光幼稚園で行なっている「お仕事の時間」の観察を主にしました。その ほかに、教具の使い方についてなどのモンテッソーリ教育の基本を教えて もらいました。